あしたかの里　編集委員のメンバーです。

あしたかの里

No.115
2019.5.1

発　　行：みんなの葦高協議会
編集責任者：守安　敦（TEL 424-2605）

いっしょに頑張ろう真備!!!
真備復興支援交流会

西日本豪雨の被災にあわれた方々との交流の場として、2月3日（日）、くらしき健康福祉プラザ屋外にて、もちつき大会を開催しました。およそ330人が訪れ、つきたてのお餅を豚汁に入れて食べたり、ほっとドリンクカフェでちょっと一息ついたり。久しぶりに再会した人たちとの話に花が咲いていました。時折り小雨がパラつく中、倉敷市職員の岡田さんが趣味の大道芸を披露してくださり、参加の子どもたちも大喜びでした。また、発災後から真備町でボランティア活動を行いながら、様々な場所でライブ活動を展開しているｉｍｉｍのひとりｋｏｈｅｉさんの復興を願う歌声に、会場からアンコールの手拍手が響きわたりました。この日は非常に寒く天候もよくはありませんでしたが、有意義な時間が過ごせたのではないでしょうか。

早朝からお手伝いをいただいたスタッフの皆さまに感謝申し上げます。そして、一日も早く真備が復興できます様に!!

葦高地区社会福祉協議会

子ども達も餅つきに参加

「子供たちから元気をもらった節分行事」

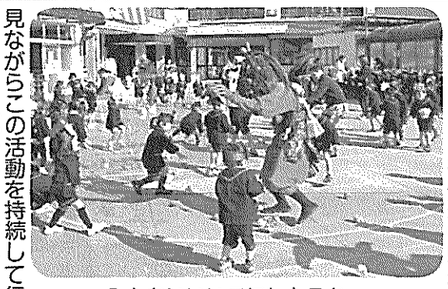
こんにちは、堀南鬼ぴょうたんこと堀南青年の会です。我々青年の会は、鬼の普及活動と共に地域に根ざした「活力ある町づくり」を念頭に有意義な活動を心がけて行なっております。

鬼の普及活動の一貫として節分行事があります。二月一日（金）にかなりや保育園、かなりや第二保育園、葦高幼稚園、葦高小学校に赴き節分行事を行ないました。寒い中、園庭で元気一杯な園児たちが鬼に節分豆を投げ付けて来ました。その中にはもちろん、鬼が恐しくて泣いている園児もいました。鬼たちは手を振りながら近づき、頭を撫でてあげたり抱っこをしたりして子供たちとのふれあいを楽しみました。その内、泣いていた園児も泣き止み豆まきに参加していました。最後には、園児全員笑顔で鬼を受け入れてくれました。退場する際も、「鬼さんまた来てねえ」「また鬼さん会える?」「鬼さんありがとう」など数多く言葉をかけてくれました。逆に園児から元気をもらいました。

また、小学校では給食の時間帯に全クラスを廻り生徒とのふれあいを行いました。学年により生徒の反応は様々です。一～四年生の学年になると鬼に対して好感ですが、五、六年生になると落ち着いた状態で出迎えてくれます。子供たちの成長（心身の成長）を感じることが出来ました。また、全三年生に特別授業（鬼びょうたんの活動、鬼に関すること等）を開講しました。

これからも、子供達の成長を見ながらこの活動を持続して行きたいと思っております。園、小学校の皆様、多くの子供達に大変感謝しています。我々鬼達も楽しむことが出来ました。心暖かくお出迎えくださいまして、ありがとうございました。

堀南青年の会
会長　和田　真一

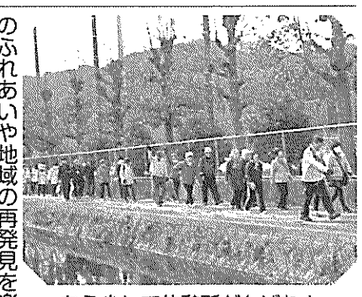


みんないいいこにしとるかー

楽しくウォーキング
ウォーキング大会に参加して

立春が来ても、なかなか暖かさを感じない日々…、しかし、2月8日（金）は風もなく日差しのさす快晴の天気に恵まれ、市保健所を出発！着込んでいたせいか、体もだんだんほぐれ足どりも軽くなり会話もはずんだ。古城池線の大通りを抜け、倉敷南高校周辺を廻る。校内のグランドで生徒が大きな声を出し走り廻っていた。自分たちも元気をもらう!!途中では知り合いの方からも声をかけていただき、地域の方々とのふれあいもできた。予定時間内に一人のおちこぼれもなく帰り着いた。健康の第一歩は足から!!みんなとのふれあいや地域の再発見を楽しみながらのウォーキングでした。愛育委員の皆さんやご協力下さった方々、本当にありがとうございました。

健康くらちゃんつきいち会
会長　永木　政嗣



もう少しで休憩所がんばれ！

桜の植樹
六年三組　篠永　一乗

桜の植樹。それは六年生最後のとても心にのこる体験でした。

その中でも特に心にのこったことは、笹沖商店街の方や足高山愛護会の方々が私たちのために、前から準備をしてくださったことです。たくさんの方々が協力してくださったおかげで、植樹は大成功でした。そこから自分だけではできなくても、みんなで協力すればなんでもできるということを学びました。協力してくださった方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、そんな方々の協力もあり、桜の植樹は今年で二十九年目です。足高山を見ると、とても大きなものから小さいものまで、さまざまな大きさの桜があり、歴史を感じました。これからも、この植樹のように、よい伝統をのこしていきたいです。

桜も私達も、今はまだ小さなつぼみですが、いつかまた、大きな花びらを咲かせ、成長していきたいです。

みんなで植えました

くらしき健康応援団講座
堀南いきいきふれあいサロン

1月18日、葦高学区担当の保健師浅沼さんを講師に迎え、健康づくりについて学びました。

今回は測定器具を持参して、「体組成測定」を実施し、体脂肪率、筋肉量などをチェックしていただきました。「少し体脂肪率を下げなくちゃ」と、一喜一憂する人など、自身の身体に関心を持ち、健康づくりに取り組む新年をスタートしました。

2時間がアッという間に過ぎた充実した時間でした。

◉参加者の声◉

自らの健康だけでなく、家族や近所の人など身近な人の健康も考え、今日学んだ内容を伝えていきたいと思います。

体組成測定。みんな気になる？

Usagiya
楽しさわくわく、文具でわくわく。
produced by KURABUN

餅・赤飯・和菓子の製造販売
おもちの黒川
株式会社　黒　川
〒710-0841岡山県倉敷市堀南1013番地
TEL(086)434－0808　FAX(086)434－0222

EDION エディオン
エディオン倉敷本店
倉敷市笹沖1209-1　TEL 086-422-2011

快適な住まいと暮らし創りで
地域のお客様に貢献します。
ナンバ ホームセンター　倉敷店
倉敷市笹沖362-7　(086) 426-9111

「いい葬儀だったねぇ・・・。」葬儀・法要
アーバンホール
倉敷市堀南８０５-１
TEL(086)426-7788
http://www.urbanhall.co.jp

60の専門店とイズミが作る街
you me
ゆめタウン倉敷
倉敷市笹沖1274-1
TEL(086)425-1000

第六回 ほりなんふれあい文化祭

二月九日十日、堀南公民館で標記の文化祭が開催された。隔年開催で初回平成二十一年。今回も、町内全戸に呼びかけ、こども達のポスター作りで盛り上げた。出品カードの申し込みを見ると、今まで出していた人に交じって新人の作品も多く見られ嬉しくなった。こどもの絵画が少なかったのを反省している。

アトラクションの出演は厳選して時間の余裕を見て交渉したので演者も観客も十分満足できたように思う。例えば、安来節の泥鰌掬いは、独り演じれば五～六分で終わるところを男踊りの組み合わせ、民謡や銭太鼓との共演で三十分以上の演目にしていただいたことが良かった。

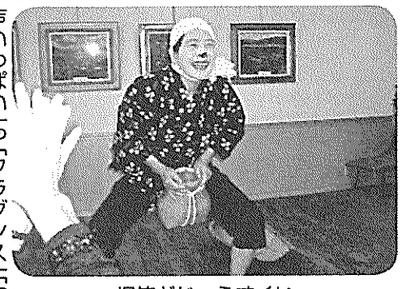
アトラクションは安来節の他「アコーディオンに合わせて歌声いっぱい」や「フラダンス」「マジックショー」等を楽しんだ。

今回、新たに取り組んだものに「読み聞かせ」がある。まだ改善の余地はあるが、こどもたちで満席になり、皆が本気で聞いてくれたことに感謝して次回も取り組もうと思っている。

とにかく、お爺ちゃん、お婆ちゃん、お父さん、お母さん、そしてこどもたちみんなの心が触れ合って楽しく笑いあえる文化祭にこれからもしていきたい。

堀南公民館 館長 小野 正夫

皆さんの作品です。


爆笑どじょうすくい

玄人顔負けの手品師

いつまでも若々しいフラダンスメンバー

本読み聞かせ

みんなで合唱

さくらおでんまつり

笹沖商店街振興会

四月七日（日）さくらおでんまつりを開催しました。心配されたさくらも数日前から冷込み、満開の時を待っていたかのようにみごとな花を咲かせて見せてくれました。天候にも恵まれ大勢の花見客で賑わいました。おでんも、笹沖ちゃんぽんもあっというまに完売しました。

おいしそうなおでん完売

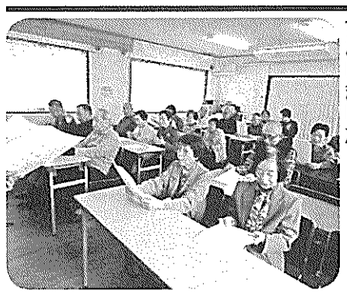
おでんに並ぶ人たち

お菓子プレゼントを待つ子ども達

今月の笹沖サロン

四月のサロンは恒例により、お花見会を行ないました。

四月七日（日）満開の桜の元で開催し、ちらし寿司を食べたり歌を唄って楽しいひとときをすごしました。


大きな声で大合唱！

倉敷市民文学賞 小説部門 大賞『天鼓ドゥー』

私は今年の春、中学校を卒業しました。中学三年間は新田太鼓部に所属していました。太鼓部での三年間は、私にとって厳しい思い出でもあり、大切な思い出でもあります。作文を書くにあたって、何をテーマにするか、何を伝えたいかを考えました。考えた末、自分らしく最後まで書けると確信を持てた、太鼓をテーマに書くことにしました。そして、何を伝えたいか。太鼓部は練習がきつく、大変なので、幽霊部員の先輩が若干名いたのを覚えています。けど、その厳しさを乗り越えた先での素晴らしい物を私は知っています。今の後輩達にも、何かを努力している人たちにも、「努力は実を結ぶ」ということを伝えたいと思い、この作品にいきつきました。これからも、何かを伝えることができる小説を書いていきたいと思います。

藤井 彩音さん

入学式・入園式

葦高小学校入学式

葦高幼稚園入園式

花見

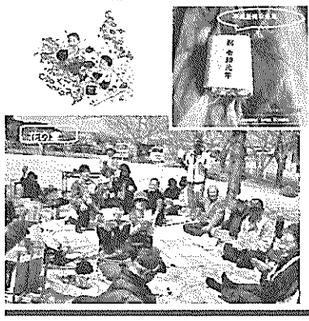
吉岡吉祥会

昨年は、若干遅きに失した感がある恒例のお花見会だったけに、今年は二度と同じ轍は踏むまいと。それに今年は暖冬傾向との気象庁予報も味方に付けて、色々思考を懲らした上での昨年より五日早い四月二日の花見会だったが、なんと今年も見事失敗に終わった。今度は早すぎたのである。何故なら三月末にかけて例年になく真冬なみの寒気が日本列島上空に流れ込んで来た為である。おまけに其の日は寒さに加え風が強く会場設営時は、砂塵舞い、敷物類は吹き散らかされる等、一時はこの先一体どうなるものかと危惧された。しかしそこはさすが吉祥会の老人パワーを発揮。孤軍奮闘それに堪り兼ねたのか、はたまた多勢に無勢と観念したのか憎き春の嵐も徐々にではあるが、そそくさと何処かへ退散していった。

花見会と並行してこの日はもう一つ、今年めでたく卒寿を迎えた会員二名に対し、おめでとうの気持ちの入った賞状と気配りとしての一寸した品物を贈呈して、長寿を祝い、二人の更なる上を目指しての挑戦を鼓舞した。常例の開会の挨拶に続き橋本岳衆議院議員の暖かいお祝いの言葉を頂戴した後、宴へと事を進めた。

又この日、二〇一九年四月一日は、生涯忘れようにも決して忘れる事の出来ない国の慶事でもある改元で、新しい元号が発表される日でもあった。マスコミや新聞紙上では確か午前十一時三十分の発表と記憶しているが、実際には少し送れた様であった。十一時三十分と言えば宴もたけなわの時間帯。アルコールも手伝ってか格好のシチュエーションを醸し出していた。それが発表の寸前は、嵐の前の静けさみたいに静まりかえり、いざ発表の瞬間は我先に情報を手にせんとラジオ、携帯電話にしがみつく始末。元号の読み方の正解は「令和」しかないのに、放送による発表後「レイナ」じゃ、いや「レイア」じゃと言った言葉が発せられるのを聞くにつけても改めてイントネーションの難しさを知ると共に、百聞は一見に如かずとは良く出来た言葉だと痛感させられた次第でもある。

今年は二、三分咲きの下での花見会となり、桜の花には誠に申し訳なかったが、その借りは来年必ず返すとして、今回はもう恐らく二度と実現する事がないであろう改元とお花見のコラボが経験出来た事が何よりの収穫ではないかと思う。



《編集後記》

年号も変わり平成から令和となりあしたかの里も新しいメンバーでスタートしました。これからも地域の方々に親しまれる新聞作りに邁進します。皆様の情報等をお待ちしています。

最後になりましたが長年新聞作りに携わって来られました、後藤さん、田中さん、領家さんは今回を持ちまして退かれます。長い間ご苦労さまでした。

寒空の中、時折降り注ぐ春の淡い太陽の光が、オーイ皆の衆来年も待ってるからこりずに来るんだぞーと叫んでいる様に思えて仕方がなかった一日であった。

文責 吉岡老人クラブ（吉祥会） 池田 孝成

足高ほのぼの基金だより

※ご寄付有難うございました

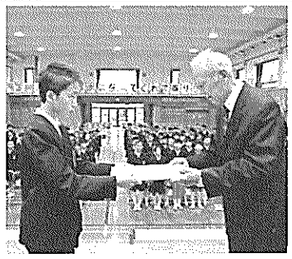
笹沖商店街振興会さんから、チャリティゴルフの収益金の中から今年も寄付していただきました。

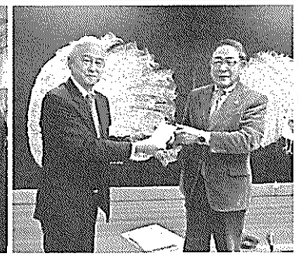
毎年の心づかいに感謝しています。

寄付金を基金として、葦高学区コミュニティ行事、幼・小学校への支援などの活動に活用させてもらっています。

＊基金活用報告

小学校6年生の卒業を記念して、今年も122名の卒業生に記念品を贈呈しました。


記念品を受け取る井ノ上悠斗くん


伊澤会長より寄付を受け取る平野副会長（左）

歯科・小児歯科 予約制 沼本歯科医院
◇歯科予防指導 ◇歯周病検診
〒710-0834 倉敷市笹沖26-3（倉敷リハビリ病院北側）
☎(086)421-3076

お口から介護 医療法人 六峯会（むつみかい） 倉敷市新田2780－1
近藤歯科医院 TEL：086-422-7133
サービス付高齢者住宅 グリーンハウス TEL：086-435-3555
介護老人保健施設 グリーンピース TEL：086-434-0008
内科クリニック グリーンピース TEL：086-434-2800
グループホーム あま城 TEL：086-441-0010

メガネのひらまつ
メガネ・サングラス・補聴器
倉敷本店 福島店 田ノ上店 玉島店 中庄店
青江店 今店 平井店 総社店

住まいの総合コンサルタント
岡住グループ は宅地分譲県内トップの分譲地のスーパー
いい物をより安くをモットーに…。
株式会社 岡住
イオン前 住宅総合展示場内
ハウジングモール倉敷
石造りの家 HINOKI ひのき住宅展示場
倉敷市笹沖1035-1番地 岡住グループ 代表☎086-422-8281 ひのき住宅☎086-421-0025

山田 整形外科 歯科医院
倉敷市吉岡561-15 整形外科☎(086)421-0503
歯科☎(086)421-0505